

泥土再資源化技術E3（イーキューブ）システム

本技術は、高含水比建設汚泥や浚渫泥土を再資源化する技術である。従来は、中間処理して最終処分場に廃棄し、別途新規材料を購入していたため、コストや産業廃棄物に関する問題があった。

本技術では、多種多様な性状を有する建設汚泥や泥土へ対応するために、5種類の固化材から最適な効果が得られるものを選別する。固化材との攪拌には、移動翼と攪拌翼からなる連続ミキサー方式の処理機を採用し、短時間（約20～50秒）で粒状に改質できる。改質土は、再泥化することがなく、雨天時の施工を可能としている。

最適固化材の選定、混練性能に優れた連続ミキサーの使用、原泥管理、貯泥・調泥工程の導入により、経済性・品質が向上する。

